

## 第2学年 音楽科

### 学習計画

下記の計画は理解の度合いに応じて、取り扱う内容や時期を変更することがあります。

	各単元と主な内容	指導内容
5月25日～	<p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「フーガ ト短調」</li> </ul> <p>&lt;歌唱&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習曲</li> <li>See You Again</li> <li>校歌 翼をください</li> <li>・「夏の思い出」</li> <li>・合唱コンクール自由曲選曲</li> </ul> <p>・リズムゲーム</p>	<p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の構成を意識して「フーガ ト短調」を聴く。</li> <li>・パイプオルガンの豊かな響きに関心をもつ。</li> </ul> <p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな口とよい表情で歌唱する。</li> <li>・大きな声で周りの歌声を感じて歌唱する。</li> <li>・恥ずかしさを破って生き生きと歌唱する。</li> <li>・楽譜に書かれた記号や歌詞の意味を感じて心を込めて歌唱する。</li> <li>・日本の心の歌に触れる。</li> <li>・歌詞の意味を理解して歌う。</li> <li>・音程と歌詞のつながりを理解して表現する。</li> <li>・合唱コンクール候補曲の違いを知る。</li> </ul>
2学期	<p>&lt;歌唱&gt;</p> <p>合唱コンクールに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス合唱曲</li> </ul> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交響曲第5番」</li> <li>・「交響曲第9番」</li> <li>・オーケストラの楽器について</li> </ul>	<p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良い姿勢と口の開け方でたっぷりとした声が出せる。</li> <li>・正しい音の高さで他のパートとのハーモニーを感じて歌う。</li> <li>・音楽記号をいかして歌うことができる。</li> <li>・仲間の歌声を聴いて自分の歌声溶け込ますように歌唱する。</li> </ul> <p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交響曲第5番」の構成を意識して聴く。</li> <li>・オーケストラと合唱と一緒に演奏されることの効果を感じ取りながら聴く。</li> <li>・オーケストラの楽器の音が出る仕組み、音色、分類を知る。</li> </ul>
3学期	<p>&lt;歌唱&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式に向けて</li> <li>「君が代」</li> <li>「校歌」</li> <li>「See you again」</li> <li>・「君に会えたことに…」</li> </ul> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <p>歌舞伎「勸進帳」</p> <p>文楽「新版歌祭文」</p>	<p><b>【表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式で全校合唱をすることの目的を理解し、心をこめて歌う。</li> <li>・良い姿勢と口の開け方でたっぷりとした声を出す。</li> <li>・正しい音の高さで他のパートとのハーモニーを感じて歌う。</li> </ul> <p><b>【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎のもつ総合芸術としてのおもしろさを感じ取る。</li> <li>・人形浄瑠璃の世界を理解して鑑賞する。</li> </ul>

#### 4. 学習方法についてのアドバイス

学校	<ul style="list-style-type: none"><li>・音楽の授業に関する教科書、副教材はロッカーに置いて、忘れ物なしで授業を受けましょう。</li><li>・週に1回の少ない教科、意欲的に明るい気持ちで授業に参加しましょう。</li><li>・恥ずかしさを破って新しい自分の表現と仲間と歌う楽しさを感じましょう。</li><li>・パートで話し合ったことやアドバイス、音楽記号の意味を楽譜に書きこみましょう。</li><li>・いちばん大切なのは、音楽活動のよさ、楽しさを味わうことです。一人一人が精一杯、取り組むとともに、まわりの仲間と力をあわせて、心地よい時間をつくっていきましょう。</li></ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"><li>・期末テスト発表のときは、すべてを持ち帰り、しっかり覚えましょう。</li><li>・歌のテストや発表に向けて、授業で習った曲の旋律や歌詞を確認しておくようにしましょう。</li><li>・合唱コンクールの伴奏担当者は、夏休みに精いっぱい努力しましょう。</li><li>・パソコンなどで習っている曲を聴ける人は聴いてみましょう。</li></ul>